らしんばん
RASHINBAN
No. 690
2018年9月15日
ボーイスカウト東京連盟山手地区目黒1団・機関誌
発 行:目黒1団・団委員長 高 根 博 信
団本部:目黒区中目黒5-24-53 祐天寺内
http://www.bs-meguro1.com/

SUMMER CAMP 2018
夏行事実施報告

今年も各隊とも工夫を凝らした夏行事をおこない、大いに学び・体験し、素晴らしい成果と感動を残すことが出来ました。また、今年は日本ジャンボリーも開催され当団からもスカウト・リーダーが参加しております。　今号では、これらの成果を隊ごと楽しく報告してもらいました。

ビーバー隊・みなかみ町で農泊体験

今年のビーバー隊は、群馬県みなかみ町にお邪魔して農家さんへの宿泊体験をおこないました。このプログラムはみなかみ町の「一般社団法人・みなかみ町体験旅行」がおこなっている様々な体験プログラムにご協力いただいたもです。

ビーバー達はみなかみの農家にお邪魔し、そこのお父さん・お母さんと家族のように交流し、野菜の収穫など短い間でしたが田舎の生活を体験しました。

農家の方でもビーバー年代の小さい子を受け入れたのは初めての経験ということで、温かく迎え入れていただきました。

１日目

8月18日(土)祐天寺駅に集合、東京駅から2階建て新幹線で「上毛高原」へ。

駅でホスト農家の林さん夫妻に迎えられ、お家にお邪魔しました。一通りの自己紹介の後、お昼ご飯の「流しそうめん」のために竹で流す「樋」と「蕎麦チョコ」「箸」を作る作業をおこないました。鋸で太い竹を切るのは大変な作業でしたが、全員やり遂げました。

出来た装置や食器でお昼の流しそうめん、ビックリするくらい沢山食べました！！

スカウト達の後日の感想ではこの体験が一番印象に残ったようでした。自分で作るって素晴らしい！！

午後は、10キロほど離れた「赤谷川」へ行って水遊び、綺麗で冷たくてすてきな川でした。川遊びの後は河原でスイカ割、お腹いっぱい美味しいスイカを食べて…今度は日帰り温泉施設へ移動。川で冷えた体を温泉で温めすっかりいい気持ち！！

夕ご飯は焼肉パーティー、林さんの畑で獲れた野菜や大量の肉・焼きそば、そして美味しいお米のご飯。林さんは全国大会で金賞をとった米作り名人。

夜は暗闇散歩の予定でしたが、スカウトの猛反対で花火に変更。　9時過ぎには全員眠りに落ちました。

「団委員長メッセージ」

高根 博信

９月９日晴天の中、目黒一団の入団上進式が開催されました。
新入団者はビーバー３名、カブが１名、上進はカブ１名、ボーイに５名となりました。

今期の皆勤賞は BVS 小林大和、富士田礼、CS 大田隆満、BS 森島凜花、楢館陽天、水口日向
スーパーカブは大田隆満、津吹賢志、藤倉典真の３名、それぞれ個々の目標に向って頑張りました！

今年の目標は、４月に発表しましたが、カモノハシになろう！です。カモノハシは生きた化石と言われておりますが、イギリスの自然科学者のダウィンが、生き残れるものは強さでも頭脳が優れているものでもなく、変化に対応できるものと言っています。

私達ボーイスカウトもカモノハシの様に変化に対応し、皆で協力し楽しく活動をしていきましょう！

It is not the strongest of the species that survives, nor the most intelligent that survives.
It is the one that is most adaptable to change(adjustable to change)

2日目

8月19日（日）寒いくらい涼しい朝、眠い目をこすって近所の神社までの散歩で始まり、美味しい朝ごはん。

最初のプログラムは「ミニハイキング」。近所の「伊賀野の花畑」まで往復しました。地元のボランティアが作っている「コキア」の公園です。

その次は林さんの畑で「収穫体験」、時期的に野菜は終わりに近いですが、キュウリ、ゴーヤ、ひょうたん、唐辛子、トマト、南瓜など収穫、ジャガイモ堀も体験しました。

お昼のカレーを食べ、お礼の色紙など作成などやっているともう帰る時間。

帰りは、水上-高崎間を走る「SLみなかみ」のチケットが手に入ったので、蒸気機関車で帰ります。林さんやみなかみのお世話になった方々に見送られて出発。

高崎からは新幹線などを乗り継いで保護者の方々が待つ祐天寺駅で解散しました。

一泊二日の短い体験でしたが、みなかみの方々とまるで親戚の家に行ったような交流・体験ができ、スカウト達にも忘れられない夏の想い出が出来たようです。

AIM TO BROENSEA ISLAND !

今年のカブ隊の夏季舎営は「ブラウンシー島を目指せ！」といったテーマもあって8月 17日から 20日までの3泊4日の日程で伊豆大島で実施しました。

カブ隊としては初めての海外（？）遠征でした！！

1日目

今年のカブ隊の夏季舎営の行く先はブラウンシー島を目指せ！といったテーマもあって島です。例年はバスや電車で向かうところ今年は船で移動です。スカウトも指導者もワクワクしています。

島に着いたら開営式を行い（もちろん4日間お世話になる宿の方にも挨拶しました）、お昼ご飯。

そしてまずは初めての島の周辺散策に出かけます。それにしても、いい天気～、日差しが強い！

その後、水のろ過装置を手作りしました。上手く作るスカウトもいれば、それは絶対飲めないだろ～っていうろ過装置のスカウトもいました。

組集会では、毎年恒例の手紙を書きました。保護者へ、おばあちゃんおじいちゃんへ、他団のスカウトへといったスカウトもいました。

夕食はなんと魚ずくし！大人は大喜びですが、スカウトからは「肉は～」とブツブツ小言も。。。

夕食後は夜間プログラム。忍び寄りを行いました。光りをもつ番人に見つからずに、宝を目指します。

「難易度高すぎ」「絶対無理」と最初はごねてましたが、ウサギスカウトがさらっとクリアすると、クマたちは黙りこくってました。

2日目

朝ゲーム、朝礼、朝食を済まして、2日目は島最大の名所の三原山までハイキングに向かいます。この日も前日に続き良い天気ですが強風、山頂からの景色は海と山と町も見渡せて絶景でした。

山頂では三原山の火山口のパノラマスケッチを行いました。

ハイキング後の組集会では、手作り望遠鏡を作成しました。なんといっても天気も味方につけ、夜は満点の星空なので作った望遠鏡でみたいな～って思いましてね。

でも、この望遠鏡作りの工程がまー大変でした。（言いだしっぺの私【カンナ副長】が言うのも難ですが）

それでも、みんな良くがんばりましたよ、ここでの面白エピソードは是非本人たちにきいてください。細かすぎるのと、身内感強すぎるのと、多すぎるので割愛します。

この日の夜ご飯も安定の魚でした。フライまでアジフライ（笑）

2日目の夜間プロは天体観測、満点の星空を観察しました。望遠鏡も活用してみたものの、なかなか上手く見れずだったので、みんながんばって作ったからこそ来年度はリベンジできればいいな～

後半は、舎営の決意表明をスカウト1人ずつ隊長の前で誓いをたてました。

「人に勝つには難しいけれど、自分に勝てるかは自分自身の問題」だと思います。誓いは達成して初めて意味のあるものだと思うので、みんながんばってね。

3日目

カブ隊の舎営といえばこのプログラムといわんばかりメニューが並びます。

トランプをめくり次のトランプの数字が前の数字より上か下か当てるゲームハイ＆ロー。

お題の数字に近づけるように裏返したトランプを1枚ずつ引いていき、数字を超えるギリギリで止める、ギリギリドボン。

お箸を使い、備品をスタートからゴールまですべて運びきるまでの時間を競う物運びタイムアタック

そして、伝統芸能ポカジャンなど盛りだくさんのプログラムでした。

午後は島といえば海！海に行きました～

3日目にして初海です。（スカウトからそろそろ海行かないのか、クレーム入ってきてました。）海辺でお昼を食べ、その後ビーチフラッグやスイカボール運び等ゲームをした後は海に入って自由に遊びました。水も最初は冷たかったけれど、だんだん慣れてきてスカウトたちも元気に泳いでました。

ここで3日間お世話になった藤倉デンリーダーが一足先に帰宅です～。「1日先に帰るけど、成長した姿明日見せてね～」と言葉を残されてました。

組集会はお世話になった宿に渡す記念品作り！

ウサギスカウトにクマが「師匠、師匠、教えてください～」と習う始末。。。

役割分担もみんなで決めて一緒に1つの作品を作りましたよ。

夜ご飯はついにから揚げが出ました～。スカウトは大喜びでした。（良かったね！）　　夜間プロは宝探しを行いました。

4日目

楽しかった舎営ももうすぐで終わり。ただ1つ問題が、帰りのチケットがないこと。前日やっと見つけたチケットが昨日何者かに盗まれてしまったのです。それに加えて、本日は朝から生憎の雨、急いで荷物をまとめ清掃活動、本部点検を終え、手旗訓練をし、宿をあとにしました。

最終日の船が出るのは午後　13　時。時間はありません。それまでになんとしてもチケットを取り返さないと帰れません。島っこになっちゃいます。

島にある大きな公園に向かい聖なる木に6メートルの場所から、暗号文を打つとチケットの在りかを示すヒントが貰えるということで、先ほど訓練した手旗信号と歩測を使い暗号文を打ちました。すると、隊長の携帯に謎の数字がたくさん送られてきて、その数字を手旗番号に並べると「ドウブツエンノイリグチ」というメッセージに。急いでその場所に向かうと、チケットを見つけることに成功しました。チケットを握り締め、港に向かいます。

船の出発が少し遅れていたので、港の堤防付近を散策し記念撮影をパシャリ。

最後は大型の船で東京に帰ってきました。船の屋上からレインボーブリッジや豊洲市場、島々等たくさんの東京を見ることが出来ました！　　みんなお疲れさま！楽しかったね

カブ隊・舎営を終えて

●飯島隊長より…
今回カブ隊ではスカウト運動発祥の地であるイギリスの「ブラウンシー島」をテーマに活動を行い、初めての試みとして実際に東京の離島、伊豆大島に行って夏期舎営を実施しました。3 泊 4 日のプログラムを通して、参加したスカウトだけでなく指導者も素晴らしい山あり海ありの島の持つ魅力を存分に満喫することができたのではないかと思います。そして目黒1団カブ隊恒例の定番プログラムも欠かすことなく行い、年度の集大成にふさわしい活動にすることができました。

●かんな副長より…
最高に楽しい4日間をありがと～！
怒ったり、笑ったり、喜怒哀楽の激しい4日間でしたが毎年ながら舎営が終わるとみんな顔つきが変わるので、成長したな～としみじみ感じました。

●スカウトより…
•クマスカウト）夜空がすごくキレイで夜なのに（月明かりで）自分の影がみえました。僕がいつも見ている 1000 倍くらい星が見えました。
•クマスカウト）ボーイ隊に行ったら、新しい仲間と出会ってどんどん話して新しい何かを探し、発見していけたらな～と思いました。舎営報告会では、最後きっちり悔いなく舎営を終わらせたいです。
•ウサギスカウト）はじめは緊張していた舎営は、終わってみると、あっという間ですごい疲れたけれど、すごく楽しかった。

今年のボーイ隊夏期行事は。山梨県の村営山中湖村キャンプ場で8月24日～26日に 2泊3日のキャンプを行いました。

1日目

バスを使って野営地付近までいき、そこから歩いたのですが、台風の影響により強い雨と風の中の歩行となりました。雨具を着ていても濡れるほどでした。そのため、1日目はテントを張らず急遽ロッジをお借りして活動を行いました。
　活動内容は、基本訓練・技能です。救急法やロープにつて行いました。

2日目

2日目はハイキングがメインとなりました。三国山ハイキングコースに沿って歩いて行きました。
　山を3個ほど経由するため標高の高い道を歩いていました。途中から気温が下がり、霧に包まれた中を歩くような形になりました。そのため、汗ではなく霧の水で髪の毛や洋服がかなり湿ってしまいました。
　道は想像以上に険しく上り坂を歩くのは本当に大変そうでした。
　夜は、BBQと花火で楽しく過ごしました。

3日目

朝から撤営を始めました。晴れていたためスムーズに進んでいき予定通りに撤営を行うことができました。
　その後には、キムスゲームと手旗を行いました。スカウトはキムスゲームが苦手なようで、目標の個数を記憶することはできませんでした。
　その後、バスで東京へと帰りました。

ボーイ隊・夏季野営を終えて

●指導者より…
今回の夏季野営はジャンボリーがあったこともあり、短い期間のものでした。その中で、今まで学んできた技能技術を発揮できるような、新しい知識を得られるような内容であったと思います。ロープワークなどは特に、迷わずに完成させるなど成長を感じました。今後は後輩に伝えることでよりスキルアップしていく姿を見せてもらえたらと思います。

●楢舘スカウトより…
今回のキャンプで心に残っているのは、2日目のハイキングです。ハイキングの初めに、足をくじいてしまったので上りがとても大変でした。途中で霧も出てとても寒かったです。なので、心に残りました。

●水口スカウトより…
ハイキングで道の窪みを蹴って移動して、失敗して大変でした。上の方では、雲や霧で寒かったです。下りでは、地面が滑って転んで埋もれて、靴に土が入り苦労しました。また、BBQではお肉の脂身が多くて、たくさん食べるのがつらかったです。

第17回 日本ジャンボリー 石川県・珠洲

8月4日（土） 東京駅に集合して新幹線を使い富山駅へと向かいました。そこからバスに乗り継ぎキャンプ地であるリフレッシュ村を目指しました。かなり長時間の移動で疲れがありましたが、到着後すぐに設営開始しました。午後からの作業でしたが、日が暮れる前に設営は終わりました。しかし、時間が掛ってしまいとても忙しい１日でした。

8月5日（日） 2日目の朝は早く、配給に合わせて5時に起床でした。眠そうなスカウトと目が完全にさめているスカウトに分かれていました。この日は、午前中は設営の続きを行いました。朝は涼しかったのですが昼間には39度を超える猛暑日でした！！午後からは、開会式が行われました。大会参加者が一堂に会すると改めて数の多さに驚かされました。大会ソングや催しで盛り上がったまま開会式は無事に終了しました。

8月6日（月） この日は朝から激しい雨が降っており、プログラムの有無が心配されましたが、開始時刻には晴れました。班ごとにバブルサッカーやボルダリングなどの活動を楽しめたようです。夜には、愛媛隊との交歓会が行われグッズの交換、スタンツなどの出し物で交流を深めていました。

8月7日（火） 最初のプログラムは信仰奨励でした。それぞれの宗教宗派のブースで行われ、内容もまったく異なる構成でした。13 隊は浄土宗のブースに参加しに行ったようです。ネッチリングが配られ嬉しそうでした。午後からは、日本一プログラムでした。火つけ競争では結果を残すことはできませんでした。旗立て競争では高さはありましたが、立てることができず残念な結果となりました。また、空いた時間では友情ゲームに参加しているスカウトもいたようです。仲間を集めると景品がもらえるとか…。

8月8日（水）

この日は待ちに待ったマリンプログラムでした。朝から快晴で気温も高く、海にもってこいの日でした。しかし、気温が高すぎたため中止になるものも多く、海水浴は 30 分のみでした。ビーチフラッグは男女に分かれて参加しました。男子は楽しそうにしていましたが、女子は白熱した本気の戦いでした。午後からは日本一プログラムでした。サイトで改めて確認してから出発しました。コンパスの結果はあと一歩及ばずでしたが、手旗の紅班はなんと日本一を獲ってきました！！一番の笑顔で帰ました。

8月9日（木）

この日は、撤営作業がほとんどでした。夜には閉会式が行われ、開会式の時よりも盛り上がりました。ジャンボリー最後の夜のアリーナは熱気で包まれていました。式の後には撤営をしたのでタープの下でみんなで眠りにつきました。ジャンボリーの恒例です。

8月10日（金）

撤営の続きをして、キャンプ地を出発しました。行きと同じくバスと新幹線を乗り継いで東京駅へと向かいました。多くの方が迎えに来てくれていました。

日本ジャンボリーを終えて

●指導者感想…

ジャンボリーというスカウト活動の中でも規模の大きい大会では、団や隊の中の活動だけでは得ることのない経験や知識を習得できる貴重な場だと思います。また、日本全国にいる仲間と出会い、交流をして輪を広げていくということはなかなかできないことであって、ずっと記憶に残るものだと思います。期間中は楽しいことだけではなかったはずだし、それぞれが感じたことが沢山あったと思うので、それらをこれからの活動に生かして大きく成長してより良い活動を築いていきたいと思います。

●藤倉スカウト感想…

ぼくは、今回日本ジャンボリーに参加してよかったと思います。それは、手旗の日本一プログラムで日本一を取ることができたからです。ぼくは手旗があまり得意ではありませんでしたが、日本一を取ることができたのでよかったです。そして、日本ジャンボリーで一番楽しかったのはピローファイティングです。このピローファイティングは、マルタにまたがって制限時間内に相手をまくらで殴ってマルタから落とすゲームでした。ぼくは、残り 10 秒のところで負けてしまいましたが、とても楽しいゲームでした。大変だったことは、食事の片づけです。焦げ付いていたりしてはがすのが大変で、最後には爪が痛くなっていました。終わった後にはもうやりたくないといつも思いました。でも、このジャンボリーでは多くのことを学べたので良かったです

●蔵田スカウト感想…

ぼくは、日本ジャンボリーに参加してよかったと思います。まず、楽しかったことは、バブルサッカーです。ぼくは、前半に出ていろんな人にぶつかっていた時倒されて、そのまま立ち上がれなくなりましたが、すごく楽しかったです。印象に残ったのは、日本一プログラムのコンパスです。なぜかというと、旗立て競争のプログラムよりもてきぱきと進んだからです。参加した日本一プログラムの中ではこれが一番戦力になれたと思います。大変だったのは、39 度の暑さでプログラムが中止になったことです。放送がかかったときはすごくびっくりしたし、その時暑いうえに風も全然吹かなくて頭がくらくらしました。今回はたくさんのことを学びました。

●水口スカウト感想…

ぼくは、コンパスの方位角を合わせて、全力ダッシュで文字を書いてある紙をみて、間違えて戻って、またはじめからやり直すことが大変で楽しかったです。さらに、コンパスの技能が身につきました。他にも、海プログラムやバブルサッカーが楽しかったです。特に、ボルダリングは最初から一番難しいので曳航してよかったです。大変だったことは、トイレとシャワーが遠く、シャワーは冷たかったことです。

●楢舘スカウト感想…

ぼくがこのジャンボリーで楽しかったことは、3 日目にやったバブルサッカーです。初めて聞いたときは何だろうと思ったけど、実際にやってみたら楽しかったです。他にもボルダリングが楽しかったです。想像よりも難しかったので終わった後に足がガクガクしていました。大変だったことは、シャワーの水が冷たかったことです。去年のキャンプの時よりも冷たかったのでびっくりしました。しかし、夜に冷たい水を浴びて風に当たるのは涼しかったです。また、道がガタガタでポリタンク運びが大変でした。

各隊活動報告＆活動予定

	18年8月の活動		18年9月の予定	
BV	1日	海釣り体験	9日	入団上進式
	18～19日	農泊体験（みなかみ町）	23日	隊集会（野毛山動物園）
CS	17～20日	夏季舎営（伊豆大島）	9日	入団上進式
				組集会（ｼｰﾀｰﾎﾟﾝ作成）
BS	4～10日	17回　日本スカウトジャンボリー（珠洲）	9日	入団上進式
VS	24～26日	夏季野営（山中湖）	29～30日	一泊訓練
RS	各隊奉仕		各隊奉仕	

カモノハシに なろう!!